

見どころ案内

ヤマアジサイ (アジサイ科)

日本原産 (福島県から四国・九州の主に太平洋側)。半日陰で高い湿度を好み、外側にのみ装飾花がつくガク咲きの花です。

バラ園

春バラのシーズンも終盤となりました。バラ園では、あたり一面を漂うバラの芳香と宮島を一望できる眺望をあわせてお楽しみいただけます。

サラセニア

(サラセニア科)

行灯のように下向きに咲く花も特徴的です。虫が受粉のために寄ってきますが、花では虫を捕まえません。

グランマトフィルム

キナバルエンセ (ラン科)

世界最大のランと言われるタイガーオーキッドの近縁種。花茎は1 m以上伸び、ボルネオ島原産のとても珍しいランの原種です。

キングヨソウ (オオバコ科)

地中海沿岸地方が原産。花の形が口を開けた龍に似ていることから、英名は「スナップドラゴン」。

今週の

見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示がしてあります。

展示会のご案内

ローズフェスティバル (5/11~5/26)

アジサイウィーク (5/25~6/30)

① 展示資料館 (5/11~6/5)

趣味のポタニカルアート展

② 展示温室

ハーブ展 (5/18~5/26)

セントポーリアとイワタバコの仲間展 (5/29~6/9)

③ 屋外展示場 (5/25~6/30)

アジサイ展

ブラシノキ (フトモモ科)

オーストラリア原産。花はコップを洗うブラシのような独特の形をしています。

シャクヤク (ポタン科)

花は似ていますが、シャクヤクは草、ポタンは木。

セイヨウシナノキ

(シナノキ科)

別名セイヨウボダイジュ。シュールベルトの菩提樹(デア・リンデンバウム)は本種が題材です。仏教三大聖木のインドボダイジュ(大温室にあり)とは異なります。

★大温室で見頃の花 ストレプトカーパス、スパティフィルム、アンズリウム、ビョウタコノキ・タコノキ(実)、ハマオモト、サガリバナ、ナンヨウザクラ、モンパノキ、カエンボク、ブーゲンビリア、タッカ シャントリエリ、洋ラン各種、パニラ、カカオ、[ペニノキ、ユーゲニアメガカルバ、コショウ、ソーセイジノキ、コーヒーノキ、トーチジンジャー、バナナ各種、パパイヤ、チューインガムノキ、黄金ココヤシ、テリハバナンジロウ(以上は実)]、オオミノトケイソウ、ツンベルギア、ベニバナトケイソウ、メディニラ各種、マツリカ、アリストロキアトリカウダタ、ゲンバクサギ、ヒメアリアケカズラ、ヤエサンユウカ

